

## 自然エネルギー活用体験セミナー開催

### 1 概要

平成25年9月6日(金)、盛岡広域振興局主催(事務局:保健福祉環境部)、北上川上流・流域活性化センター(事務局:林務部)等の後援により、自然エネルギーを活用体験するセミナーを開催しました。当日は、岩手県立大学の学生を含め約100名の参加があり、セミナーは盛況のうち終了しました。

### 2 講演(於岩手県立大学講堂)

講師(4名)の演題は次のとおりです。

- (1) 県立大学エコキャンパスの概要
- (2) 盛岡市生田地区における再生可能エネ構想
- (3) いわて型チップボイラーについて
- (4) ソーラーガーデン姫神について

中でも「いわて型チップボイラーについて」の講演では、参加した大学生から、水分を含んだ木材チップをなぜ燃やすのか、という質問があり、講師は、本来なら乾燥している物が使いやすいが、森林資源の有効活用のため、燃料にするためのチップ化に経費をできる限り節減しているためであるとの説明がありました。また、今後の木質バイオマス利用の方向性に係る質問もあり、参加者の期待が伺えました。

### 3 現地見学及び企業の展示

現地見学は、盛岡市玉山区のユートランド姫神の温熱供給用のチップボイラーとソーラーガーデン姫神で行われました。

チップボイラーは、平成24年4月から重

油ボイラーから転換し、重油使用量を削減する目的で導入されましたが、燃料削減効果が年間約280万円との説明に、見学者一同から驚きの声が上がっておりました。

また、企業ブースでは、盛岡広域振興局管内の自然エネルギー設備製造事業者及び製材業者等の展示があり、参加者と企業側の熱心な意見交換が行われました。

### 4 おわりに

自然エネルギーの中でも、木質バイオマス利用は、森林・林業関係者のみならず、次代を担う大学生等からも注目されていることから、今後も機会をとらえて普及啓発を進めていきたいと考えています。



写真1 企業ブース(有限会社二和木材)



写真2 現地見学会(チップボイラー視察)